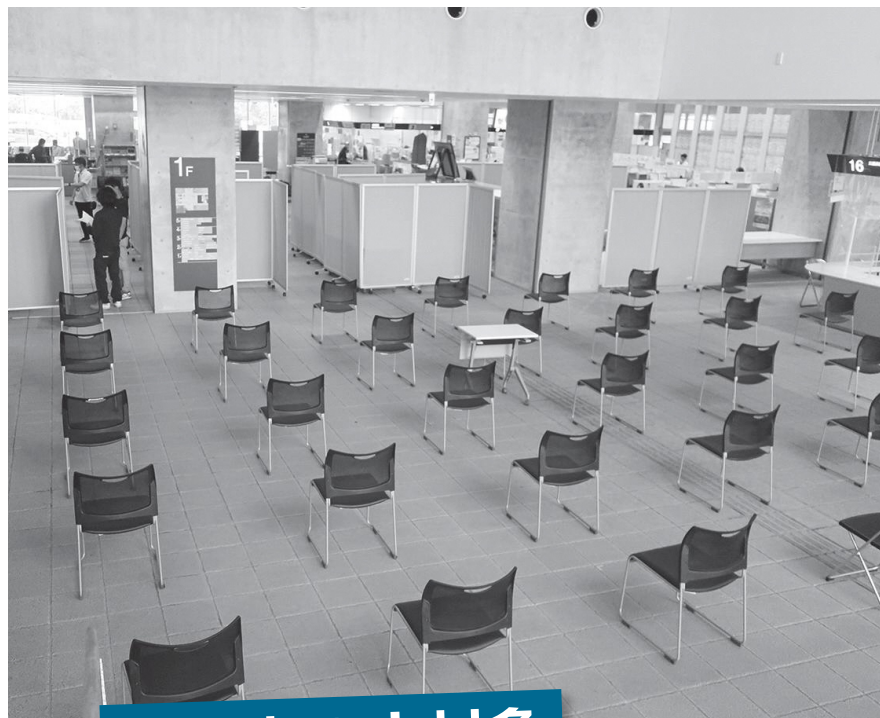


糸満市議会だより

第119号

令和3年
6月7日発行

= 令和3年第2回(3月)定例会 =
= 令和3年第3回(4月)臨時会 =



高齢者の方対象

新型コロナウイルスワクチン接種が始まりました。

上の写真は接種会場となっている市役所及び農村環境改善センター、
下の写真は医療従事者と市職員による事前シミュレーションの様子。



令和3年第2回(3月)定例会

第2回定例会は、3月1日から3月22日までの22日間の日程で開催されました。

同定例会には、市長から人権擁護委員候補者に関する諮問1件、令和3年度一般会計予算などの議案45件の提出がありました。

また、議員提出議案として意見書及び決議4件の提出がありました。

議案等の処理結果については、12ページに掲載してありますので、御参照ください。

令和3年度一般会計 予算

本案は、歳入歳出予算の総額をそれぞれ291億1570万円とするものです。前年度当初予算と比較しますと、2億3587万円の増となっております。主な新規事業は次のとおりです。

○市制施行50周年記念事業

336万円

○新しい公共交通検討事業
(実証運行業務)

1721万円

○保育士奨学金返済支援事業

360万円

○放課後児童クラブ公的施設
設置事業

4000万円

○スマート農業機器導入事業

180万円

○沖縄らしい風景づくり事業
(山嶺毛公園構造物設置事業)

877万円

○糸満南小学校校舎増築事業

803万円

○民俗文化財記録作成事業

367万円

令和3年度一般会計 予算に対する修正案

否決

令和3年度一般会計予算について、議員8名から、学校給食センターPFI導入等可能性調査事業(委託料)1000万円を減額する修正案が提出されましたが、賛成少数で否決されました。

人権擁護委員候補者の 推薦について

本件は、人権擁護委員法第6条第1項の規定に基づき委嘱される、本市の人権擁護委員として、上原博美氏を候補者として推薦するため、同条第3項の規定により、議会の意見を求められたものです。

糸満市観光文化交流拠点 施設条例の制定について

本案は、本市の文化や魅力を情報発信する拠点として整備している、糸満市観光文化交流拠点施設の供用を開始するに当たり、施設の設置及び管理等について必要な事項を定めるため、条例を制定する

ものです。

特別職の職員で常勤のものの 給与及び旅費に関する条例 の一部を改正する条例 について

本案は、新型コロナウイルス感染症に関する緊急経済対策の一環として、特別職の給料削減の措置を講ずるため、条例の一部を改正するものです。

糸満市農業集落排水処理施設 条例の制定について(糸 満市農業集落排水処理施設 の設置及び管理に関する条 例の全部改正)

本案は、米須地区農業集落排水処理施設の一部供用開始に伴い、施設の運用に関し、詳細な規定を追加する必要が生じたため、糸満市農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例を全部改正するものです。



教育委員会委員の任命 について

本案は、現委員の久保田曉氏の任期が、本年3月31日をもって任期満了することに伴い、新たに、玉城義一氏を教育委員会委員として任命するため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定により、議会の同意を求められたものです。

第5次糸満市総合計画 基本構想について

令和3年1月臨時会に提案され、継続審査となっていた第5次糸満市総合計画基本構想については、本案に関する特別委員会において計8回の審査を行い、令和3年3月定例会で可決されました。



第5次糸満市総合計画基本構想に関する特別委員会の様子

意見書等

第2回定例会では3件の意見書を可決しました。

安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書	新型コロナウイルス感染拡大に伴う国民健康保険税（料）の特例減免等の継続を求める意見書	糸満市米須地区の土砂採掘に関する意見書
あて先： 内閣総理大臣、厚生労働大臣、財務大臣、総務大臣	あて先： 内閣総理大臣、厚生労働大臣	あて先： 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、防衛大臣、厚生労働大臣、外務大臣、沖縄及び北方対策担当大臣、沖縄防衛局長、沖縄県知事

糸満市米須地区の土砂採掘に関する意見書

さきの大戦で甚大な犠牲が出た糸満市米須の採掘に対して同開発区域には、戦時中に避難場所として住民が身を潜めた自然壕が数か所あり、その中で命を永らえた地元住民も開発に対し懸念している。

また、開発地区には琉球王府時代から地域住民が畏敬の念をもって接するシーガーアブと呼ばれる自然壕もあり歴史的事象を語る貴重な場所である。それとともに開発区域に隣接し戦没者を祀る慰霊の塔があり鎮魂と平和の発信のための場所となっている。よって、本市議会は下記の事項を要請する。

記

- 1、沖縄戦跡国定公園内の米須地区における採掘に対し市民の感情に深く配慮すること。
 - 2、国の責任において県も協力し速やかに遺骨収集を行うこと。
 - 3、国や県の関係行政機関は、米須地域の農業風景等を守るために必要な対策を講じること。
- 以上、地方自治法第 99 条の規定により、意見書を提出する。

令和3年3月22日

糸 満 市 議 会

令和3年第3回(4月)
臨時会

第3回臨時会は、4月22日に開催され、市長から令和3年度一般会計補正予算（第1号）などの議案6件及び報告1件の提出がありました。

議案等の処理結果については、12ページに掲載してありますので、御参照ください。

令和3年度一般会計補正
予算(第1号)

本案は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ4億4643万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ295億6214万円とするものです。

主な事業は次のとおりです。

○ひとり親世帯臨時特別給付金

○地産地消食材提供事業 9250万円

○市内事業者支援給付金事業
2億円

○6月定例会を傍聴される方々へのお願い

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、議会の傍聴を希望される方々におかれましては、次のことについて御協力のほど、よろしくお願いいたします。

○咳エチケット、マスク着用等の感染予防をお願いいたします。

○傍聴席入り口前のアルコール消毒液にて手指の消毒、または手洗い等をお願いいたします。

○発熱、風邪症状などで体調が優れない方は傍聴を御遠慮願います。

糸満市議会のホームページで本会議の映像が視聴できます。

糸満市のホームページから糸満市議会の本会議（ライブ・録画）を視聴することができます。

詳しくは市議会のホームページに掲載されますので、御確認ください。

また、過去の会議録の検索・閲覧や議会だよりについても掲載されておりますので御利用ください。

市議会HP <http://www.city.itoman.lg.jp/bunya/gikai/>

糸満市議会

Q 检索

市政をたたく

一般質問

令和3年第2回定例会では、3月11日、12日、15日、16日の4日間にわたり、19人の議員が一般質問を展開しております。質問については、1人1項目を要約して紹介しております。詳しい内容につきましては、市議会事務局や市立中央図書館に備えてあります会議録を御覧ください。なお、会議録は市議会ホームページからも御覧頂けます。

道路行政について



金城 寛 議員

①潮平地内県道（県道82号線）の側溝蓋等の維持管理状況について。②市道浜川線（起点側の兼城交差点付近）の冠水問題の解決について、実施に向けての進捗状況及び工事内容。③市道浜川線及び市道兼城ハイツ1号線の道路舗装の修繕内容について。④糸満工業団地一帯の道路舗装の修繕内容について伺う。

建設部長 ①管理者である南部土木事務所でパトロールを行い、蓋の破損等については適宜対応している。時間を要する修繕についてはカラーコーンの設置等で応急処置を施し修繕していく予定とのことである。②進捗状況については、令和3年度に冠水対策解消工事を実施する予定である。工事内容については、現状側溝が設置されていない商



冠水時の兼城交差点の様子

業施設側に側溝及び10か所の街渠ますを設け、道路に埋設されているボックスカルバートに接続し、排水する計画となっている。③2路線合計約690メートルの舗装面改修工事約3500平方メートルを令和3年度に実施する。④7路線の舗装面改修工事を行う。なお、令和3年度予算で2路線の設計及び舗装面改修工事を実施する。

金城 兼城ハイツ1号線については、亀裂があるので下層路盤までチェックしながら対応してもらいたい。

建設部長 路盤を撤去した後、改良等適切な工事を行った後、アスファルト舗装の敷設を実施していきたい。

高齢期の健康保持・増進について



金城 一文 議員

地域デイサービス等の通いの場を活用した健診やフレイル対策を強化していく考えはないか伺う。

福祉部長 集団への取組として地域デイサービス利用者が主体的に活動を行っている地域において、フレイル予防の普及啓発活動や運動、栄養、口腔等の健康教室を行い、また個別支援として低栄養防止、生活習慣病等の重症化を予防するための訪問相談、訪問指導等を実施していく予定である。

金城 地域デイサービス事業の予算が削減されたのではないかと話があるが、次年度も事業内容は変わらないという認識でよいのか。

福祉部長 事業内容については特に変化はなく、健康体操を中心に血圧等の健康チェック



高齢者の健康維持への予算確保を

ク、レクリエーション等の活動を変わりなく、引き続き実施していきたい。

金城 地域サービス事業について、実施後に地域から課題が出てきた場合、見直しの話し合いをする予定はあるか。

福祉部長 いろんな予算の範囲内でできる話し合いは今後も持っていきたい。

金城 地域デイに関わる人の中には、事業ができなくなるのではないかと不安を感じている方が多いと聞いている。きちんと説明をして不安を取り除き、高齢者の方々の健康維持ができるように一層の努力をお願いしたい。



玉城 哲郎 議員

喜屋武、米須地域の道路に減速くん(スピードハンプ)設置について

①米須地域に減速くんは何個設置しているか。②喜屋武地域には減速くんは設置されているか。③昨年1年間の喜屋武地域での自動車事故は何件か。④米須地域に減速くんを増やすことはできないか。⑤喜屋武地域に減速くんを設置できないか伺う。

建設部長 ①自治会等が設置したものを含め、8か所を確認している。②喜屋武地域には設置されていない。④⑤米須地域へのハンプ増設や喜屋武地域に新たに設置した場合、地域住民からの騒音苦情が発生する可能性や、二輪車及び自転車などの事故も想定されることから、現場の状況や自治会とも相談しながら対応していくこととなる。



米須地域に設置されている減速くん

市民健康部長 ③系満警察署に確認したところ、人身事故はないとの報告を受けている。物損事故は年間十数件となっている。

哲郎 米須地域からは、設置をもっと増やしてほしいとの声がある。喜屋武地域は、観光名所の喜屋武岬などに速い速度で往来する観光客の車が多いと思われる、地域の方から設置してほしいとの声がある。今後米須、喜屋武地域の方と話し合う予定はあるか。

建設部長 自治会から要望等があれば対応していきたい。

哲郎 1件も事故のない喜屋武、米須地域にしてほしい。前向きに早めの設置をお願いする。



浦崎 暁 議員

生活保護行政における扶養照会について

①国の通達について。②今後の扶養照会の在り方について伺う。

福祉部長 ①国の通達では「生活保護法による保護の実施要領の取扱いについて」の一部改正などの通知により、10年程度の一定期間音信不通であるなど、交流が断絶していると判断される場合は、扶養義務履行ができないと判断して扶養照会が行わないでよいこととなった。②国の通達に基づき行うが、要保護者の相談に当たり丁寧に生活歴を聞き取り、個々の要保護者に寄り添った対応が求められ、必要性を慎重に判断していくことが必要だと考える。

浦崎 国会でも扶養照会が大きな論戦になっており、保護を申請する方にとって扶養照会は大きな障壁となっていた



申請者に寄り添った対応を

と思う。私は第一義的には申請者の思い、これが大事だと考える。扶養を求めるかどうかは要扶養者の自由である。寄り添うという発言があつたが、きちんと寄り添うならば、生活保護申請者の意見もしっかり聞いて、扶養者の情報も確認し対応してほしいと思うが見解を伺う。

福祉部長 要保護者の相談に当たっては丁寧に生活歴等を確認し、適正に保護の面接相談員を配置し対応していきたい。

浦崎 ぜひ申請者に本当に寄り添って、対応して欲しい。



金城 敏 議員

教育行政について

沖縄県高校駅伝新人大会の本市への誘致について伺う。

教育長 誘致により競技力向上と活性化が図られると考えられているので、まずは課題となる交通規制や予算確保の必要性等について調査研究から進めていく。

金城 沖縄県中学校駅伝大会での市内中学校の成績が振るわなくなってきたているが、開催地の学校は確実に競技成績が向上していく。本市で開催することにより、平和トリムマラソンのコースを活用すれば、市内6中学校区を全部通過するので、市内の児童生徒に与える影響は非常に大きいものがある。子供たちのスポーツへのモチベーション効果や地域熱などが高まって、教育的効果は大きいものがあると思う。また、8年に1度、



県高校駅伝新人大会の本市への誘致を

九州大会が開催され、九州各県から選手をはじめ、たくさん関係者が本市を訪れ、観光PRにつながっていく。以上を踏まえ、調査、研究していただき、開催に値すると結論が出た場合、糸満警察署の道路許可に動いていただければ。

市長 調査研究した上で、必要であればぜひ、糸満署には協力願いをしていきたい。

金城 調査研究といっても資料がないと始まらないと思う。高体連、長距離専門部は既にその資料をそろえて糸満市からの連絡を待っている。ぜひ早めに動いていただければようお願いする。



金城 敦 議員

教育行政について

学校給食センター整備の進捗状況を伺う。

教育長 糸満市立学校給食センター基本計画が令和2年3月に策定され、供用開始を令和6年に予定していた。現在PFI導入等可能性調査や施設整備に当たって遵守すべき法令等の調査など基本計画のレベルアップを行うとともに広域化も含めて検討し、効率的、効果的な施設整備、運営について調査検討を行う予定である。

金城 前市政からの事業で、市民、児童生徒が待ちに待った給食センターの整備が始まる予定であったが、當銘真栄市長の下で事業を先延ばしすることに納得がいかず質問をする。糸満市立学校給食センター基本計画検討委員会ではPFI方式等を調査検討する



児童生徒の食の安全のため、給食センターの早期整備が求められる

には事業期間が長期間になる可能性が高いと述べられている。PFIを導入すると何年で整備できるのか伺う。

企画開発部長 PFIが本市給食センターでできるのかどうか、希望する事業者がいるのかも含め検討したい。その中で若干延びるかとは思いますが、できるだけ早く整備できる方向で進めていきたい。

金城 幾度となく給食センターで部品の鉄くず等が混入したりして子供たちの食の安全が脅かされている。市長も議員時代から給食センターの早期建設を望んでいたと思う。児童生徒の食の安全のためにも、すぐにでも整備を始めてくれることを信じている。



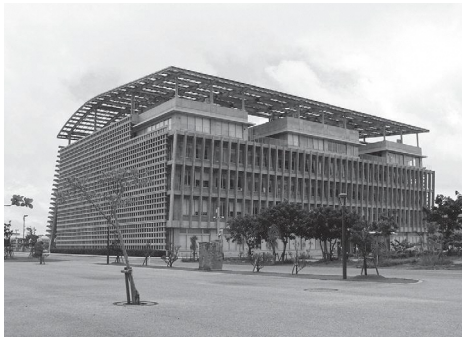
玉村 清 議員

老人クラブの対応について

①市内の自治会数、またそのうち老人クラブは何か所活動しているか。②令和3年度予算で老人クラブ対応費が減額になった理由を伺う。

福祉部長 ①令和2年度の自治会数は69であり、そのうち老人クラブ補助金の交付申請があるのは11団体である。②老人クラブ活動助成事業補助金は1団体当たり4万3200円を上限に交付しており、補助金を申請する単位老人クラブ数が減ったことによる予算額の減となっている。

玉村 私も老人会の役員をしており、今回50周年を迎える。新屋敷区も50周年を祝うため準備をしているが、今、会員が新屋敷区では100名余りいる。その中で1人当たり20000円の会費を徴収し



老人クラブへの補助金の確保を

しており、そのうち糸老連に1500円を納め、区に入るのは500円である。この予算では到底50周年事業をやっているというところで、糸老連を抜ければ年間20万円くらいの予算がつくれるので、その分を50周年に回せないかと、役員の中で話が出ている。今11団体と衰退しているが、老人会が一番多かった時期は何年ぐらい前か。

福祉部長 手元に資料がなく答えられないが、現在は11団体である。

玉村 各自治会への予算が削られたと思う質問をした。そうではなく老人クラブ活動助成事業補助金4万3200円は例年どおりあるということを確認できた。



上原 勝 議員

新型コロナウイルスワクチン接種について

①厚生労働省によると接種を受けることは強制ではなく、受ける方の同意なく接種が行われることはないと言われているが市の見解、対応策。

②職場などで接種を強制したり、差別的な扱いをすることがないようにとされているが市の見解、対応策。

③子供は接種を受けることができるか。

市民健康部長

①接種を受けることは強制ではなく努力義務とされており、予診票の同意欄に署名が必要のため強制的に接種されるものではないと考える。対応策としては、自らの意思で接種していただくよう正確な情報を提供していく。

②接種を



新型コロナウイルスについて、よく知ってください。
正確な情報を得る。マスク、手洗いを実施する。
ワクチン接種を受ける。接種を受けることで、感染のリスクを減らすことができます。
ワクチン接種を受けることで、感染のリスクを減らすことができます。
ワクチン接種を受けることで、感染のリスクを減らすことができます。

厚生労働省 コロナ ワクチン 接種



厚生労働省が発行するワクチン接種について周知するチラシ

強制したり差別的な扱いをすることがないよう努めなければならぬと考える。対応策として、正しい知識等をホームページなどで周知していく。

③国が示す接種の対象外であり、現時点で薬事承認されたワクチンの接種対象者が16歳以上のため、16歳未満は対象にはならない。

上原 いろいろとワクチン接種に関して推奨する動きがあるのはいいが、情報を正確に届けることも大事だと思う。私の友人は上司から言われ接種したようだが、頭痛が出始めているようである。市という組織の中でワクチン接種に関し、職員に對しそういったことがないようにしてほしいと思うが、どう考えているか。

総務部長 プロジェクトチームと連携し適切な周知ができるよう検討していきたい。



徳元 敏之 議員

農業集落排水事業について

①供用開始はいつで、どの地域を予定しているか。②本管に接続する費用は平均どれくらいか。③排水設備貸付金は最大で幾らか。④返済方法と期間を伺う。

市長 ①令和3年度は4月1日に字米須地域の一部を対象に供用開始を予定しており、同年6月頃には字大度地域の一部を対象に供用開始を予定している。

経済部長

②公共下水道の接続事例によると、1戸当たり20万円から30万円程度である。③公共下水道と同様に原則25万円を貸付限度額として予定している。④貸付けは無利息で、貸し付けた月の翌月から40か月以内の元金均等分割払いにより、毎月末日までに払込みすることを予定している。



農業集落排水処理施設

徳元 市の貸付けとは別に補助制度があると思うが、その適用はどのように考えているか。

経済部長 接続の補助金は2種類あり、1つは国庫補助事業の対象となる接続促進補助金で、新築を除く排水設備工事に対する補助額、これは合併処理浄化槽で最大5万円、単独処理浄化槽、またはくみ取り式で最大10万円の補助を予定している。もう一つは市の単独事業である早期接続促進補助金で、上乗せの補助として合併処理浄化槽、単独処理浄化槽、くみ取り式ともに最大5万円の補助を予定している。

徳元 5万円または10万円の補助に、さらにプラス5万円の補助という考え方でいいか。

経済部長 そのとおりである。



金城 幸盛 議員

令和3年度施政方針について

重点施策「こども医療費助成の拡充に向けた準備」について、具体的内容を伺う。

福祉部長 こども医療費助成制度の拡充の概要として、未就学児については平成30年10月から通院及び入院を医療費助成の対象としているが、中学生までの就学児においては、通院は医療費助成の対象外となっている。今回、沖縄県においてこども医療費助成制度の通院対象年齢を拡大するとの表明を踏まえ、通院の

対象年齢を現行の未就学児までから中学校卒業まで拡充するものであり、拡充に向けた準備として令和3年度中に医療費助成に係るシステム



沖縄県が発行するこども医療費助成制度を周知するチラシ

の改修を行うものである。
幸盛 来年4月から通院費に係る費用の助成対象を中学卒業まで拡充し、病院窓口での負担をなくす現物給付を実施するとの明確な糸満市の方針をお示し頂きたい。

市長 新型コロナウイルス感染症の影響により、社会全体に閉塞感が漂っている中で、地域経済が危機的状況に瀕している状況にある。子育て世帯の不安感を軽減するためにも、こども医療費助成制度の拡充は非常に重要な施策であると考えている。また、こども医療費助成制度の給付方法については、子どもの貧困対策や子育て世帯の負担軽減、そして未来の子供たちに誇れるまちづくりの取組の1つとして、現物給付を実施する。



伊敷 郁子 議員

施政方針について

重点施策の(1)感染症から市民のいのちと暮らしを守ることに、新型コロナウイルス感染症の影響で困窮世帯への相談体制強化の具体的な内容を伺う。

福祉部長 生活困窮者自立相談支援機関における住居確保給付金の申請受付や県社会福祉協議会が実施している緊急小口資金等の特例貸付けに係る相談が増加しているため、生活困窮者の自立相談支援機関として、市の業務委託を受けている社会福祉協議会において相談員を増員し、相談支援体制の強化を図るものである。また生活保護の相談、申請件数の増加が見込まれることから、社会福祉課において面接相談員を増員するものとなっている。

伊敷 社会福祉協議会、糸満

市くらしのサポートセンターきづきが委託を受けているが、このコロナ禍によって相談件数も大変増えているという状態だということだが、大抵何名ぐらいの支援員を予定しているか。

福祉部長 今、きづきも含め、社会福祉協議会に委託しており、きづきに2名、社会福祉協議会に2名、計4名の相談員を増員するという形で考えている。

伊敷 一日も早く体制を整え、困窮世帯の支援に結びつけてくれるようお願いする。



市役所5階にあるくらしのサポートセンターきづき



菊地 君子 議員

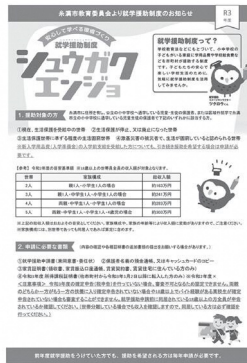
施政方針について

重点施策、子供の貧困対策について、就学援助の在り方の認識を伺う。

教育長 令和3年度から新入学児童生徒学用品費を世帯の収入状況に応じて、小学校で現行の1万円から2万円または3万円に、中学校では1万5000円から2万5000円または3万5000円に増額する予定になっている。

菊地 国の基準として、どのような基準が設けられているか具体的に伺う。

教育委員会指導部長 「平成29年度要保護児童生徒援助費補助金について」という通知の中で、新入学児童生徒学用品費等は、小学校が4万6000円、中学校が4万7400円となっている。菊地 2021年度の就学援



市が発行する
就学援助制度を
周知するチラシ

助の支援内容と金額というところで、国の基準で支給項目が設定されている。この支給項目についても積極的に拡大し、積極的に援助する立場に立っていただけないか。

教育委員会指導部長 できるだけ支援できるような体制、議論をしていきたいと思うが、予算が伴うため、関係部局とも調整しながら協議させていただきたい。

菊地 就学援助は前年度収入で判断するが、コロナ禍で年度途中で収入が減る世帯もある。そういう世帯も支給の対象にしたいだけないか。

教育委員会指導部長 コロナ禍で生活が急激に困窮している世帯もあるので、そういった方々も支給対象にしている。

農業集落排水事業について



高江 靖 議員

①補助事業対象として認められているか。②個人負担に對する軽減措置について伺う。

経済部長 ①令和3年度一部供用開始区域予定の米須、大度の一部で、各世帯から農業集落排水施設への接続について2種類の補助を予定している。1つ目は新築を除く排水設備工事に対し国庫補助事業を適用した農業集落排水処理施設接続促進事業の補助交付、2つ目は市が単独で行う農業集落排水処理施設早期接続促進事業として、供用開始地区において新築を除く排水設備工事に対し供用開始の日より2年間を限定とした上乗せ分の補助交付である。②国庫補助事業適用による補助制度は、合併処理浄化槽で最大5万円、単独処理浄化槽またはくみ取式で最大10万円の補



円滑な農業集落排水事業の供用開始を

助とし、市が単独で行う補助制度は、合併、単独、くみ取式のいずれにも最大5万円を上乗せ補助する仕組みとなっている。また限度額25万円により排水設備工事に対する無利息での資金貸付けも予定している。地勢上や農業集落排水処理施設との距離の関係で貸付限度額の範囲内で工事を実施することが困難であると管理者が認める場合、40か月以内の元金均等払いの範囲において、貸付限度額を最大50万円まで拡大することを可能とするなどの条件が加味されている。

高江 12月定例会でも質問してきた。今後も地域に寄り添い、事業の早急な実現に向けて最大限の取組をお願いする。

教育行政について



国吉 武光 議員

今後の学校給食センター建設に向けた調査費用について伺う。

市長 新年度に予定している学校給食センターPFI導入等可能性調査事業の予算は1000万円である。

国吉 給食センターは教育委員会の管轄下になっているが、なぜ企画開発部が給食センターのPFIを取り扱っているのか。

企画開発部長 今策定中である第5次総合計画において、持続可能な安定した財政基盤の確立という中でPFI等の推進が挙げられている。それに基づいて企画開発部は次年度、今後多額の費用を要する公共施設については、今後民間活力の導入も必要だろうというところ、活用する判断のために市全体が使えるPFI



糸満市立学校給食センターの早期整備を

の導入指針をまず策定したいと考えている。その中で併せて給食センターについても教育委員会と連携を取りながら、PFI導入の可能性調査を行っていきたいと考えている。

国吉 PFIの導入指針をつくるのにどれぐらいの時間を要するのか。

企画開発部長 予算が議決されれば、次年度策定していこうと考えている。

国吉 糸満市の子供たちの食の安全というものを、今の給食センターの状態では確保できない。市長の判断で、ぜひこの給食センターの建設については、今まで以上にスピード感をもって対応をお願いしたい。



新垣 安彦 議員

地域経済対策について

地方自治体の公的奨学金返済支援制度について、市当局の見解を伺う。

経済部長 内閣府まち・ひと・しごと創生総合戦略による奨

学金を活用した大学生等の地元定着や地方公共団体と地元企業界が協力して、地元企業に就職した若者の奨学金返済の負担軽減と、人手不足に悩む中小企業等の事業支援が図られるとともに、地域活性化につながるからよい制度だと認識している。

新垣 この事業

は総務省の特別交付税措置があり、以前までは10分の5の交付税措置だったのが、今回10分の10に引き上げられた。また、高



日本学生支援機構が発行している公的奨学金返済支援を周知するチラシ

校卒業生も対象となり、しかも広報費も交付税措置される事業になっているが見解を伺う。

経済部長 自治体における負担もほとんどない聞いており、大変メリットのある制度だと認識している。

新垣 答弁内容等を精査すれば、当然市としても導入していただきたい。またこの制度を本市の経済対策として地元経済団体にも推奨すべきだと思うが、市長の見解を伺う。

市長 制度内容も、財政的にも自治体の負担がないように見直されたと聞いている。中小企業等の支援事業等、若者の奨学金返済の負担軽減が図られる制度であると認識している。内容を調査し、判断したいと考えている。

新垣 ぜひ、導入に向けて進めていただきたい。



新垣 勇太 議員

学校給食センターについて

令和2年3月に策定された糸満市立学校給食センター基本計画のとおりに整備事業完了するのかが伺う。

教育長 計画の中では年次計画は令和2年から順次、用地交渉、基本設計、実施設計、建設工事と供用開始が令和6年を予定していた。現在、市長部局と連携しながら、令和2年3月に策定した同基本計画書で示されているPFI導入可能性調査や施設整備に当たり遵守すべき法令等の調査など、基本計画書のレベルアップを行うとともに、広域化等を検討し、学校給食センターの効率的、効果的な施設整備、運営について調査検討を行う予定である。そのため当初計画で

示された課題を精査し、対応のため変更することも予想される。

新垣 食物アレルギーの問題や衛生上の課題、運営上の課題、法規的な課題など物すごく課題があり、早期に建設しなければいけない状況だったと思う。そのような中、新たにPFI活用の可能性を調査する予算が計上されている。広域化やPFI等活用の可能性調査を行うことを誰が判断したのか。

副市長 私と市長で相談し、その内容を教育委員会に伝えたい。

新垣 令和6年供用開始が遅れるのではないかが懸念される。遅れた場合、市長は説明や責任が問われると思うので、ぜひ早めに早期建設できるようにお願いしたい。

5. 整備スケジュール



※PFI（民間企業）が運営する場合は、スケジュールが変更となる可能性があります。

糸満市立学校給食センター基本計画書に示された整備スケジュール



玉城 安男 議員

就学援助制度の拡充について

①入学準備金が他の自治体より低額であるが、どのように認識しているか。②入学準備金の増額は可能かを伺う。

教育委員会指導部長 ①本市の令和2年度における入学準備金の1人当たりの額は、小学校では1万円、中学校にお

いては1万5000円を支給しており、他市と比較して低額であると認識している。②次年度から世帯収入に応じて1万円から2万円の増額を検討しており、令和3年度当初予算に増額分を計上している。

玉城 他市の状況はどうなっているのか。

教育委員会指導部長 小学校で約2万円から4万円程度、中学校においては、約2万3000円から4万7000円程度となっている。



就学援助制度の拡充を

玉城 他市と比較してどの程度の開きがあるのか。
教育委員会指導部長 小学校は約1万円から3万円、中学校においては、約8000円から3万2000円程度開きがあり、他市に比べ低額であると認識している。
玉城 令和3年度から増額したことで、1人当たりの支給額はどのようになるか。
教育委員会指導部長 令和3年度から就学援助を受給している世帯の収入に応じて、小学校では現行の1万円から2万円または3万円。中学校においては、現行の1万5000円から2万5000円または3万5000円を支給していく。



西平 賀雄 議員

摩文仁「道の駅」建設について

摩文仁の発展のため、平成17年6月6日付で糸満市長から国へ要請された「道の駅」の施設整備はその後どのように取り組まれてきたか伺う。
企画開発部長 平成17年6月に西崎地区及び摩文仁地域への道の駅整備を国へ要請し、これまで西崎地区内の道の駅

いとまんの整備を進め、平成21年6月に県内7番目の道の駅として登録されている。摩文仁地域への道の駅整備は、現在取組は行っていないが、今後、どのような形で整備できるのか情報収集を行いながら、国と調整を図っていきたいと考えている。
西平 摩文仁の道の駅について、建設に当たり、地元や市の負担はあるのか。
企画開発部長 道の駅については、国道を管理する国のほ



西崎にある道の駅いとまん

うで整備を行う。それ以外に活性化施設も整備したいと考えている。その場合、市負担で整備しなければならぬ。
西平 活性化施設について、地元摩文仁の負担はないか。
企画開発部長 活性化施設の内容によっては摩文仁負担の可能性も考えられる。
西平 申請して15年以上も経過している。西崎の道の駅は活性化しており、農村地域も均衡ある発展をさせるために摩文仁の道の駅も西崎と同時に要請した。摩文仁の道の駅ができていれば観光農園株式会社も閉鎖までいかなかったと思う。ぜひ、積極的に取り組むようお願いしたい。



金城 悟 議員

沖縄県手話言語条例について

①沖縄県が毎月第3水曜日を手話推進の日としてホームページで公開している。令和元年12月定例会の一般質問において、本市も県のホームページとリンクするよう提案したが対応したか。②本市は全国手話言語市区長会会員だが、県内で加盟している他市を伺う。③条例制定については、以前に他市町村の状況を調査研究するとの答弁だったが、その必要性について。④手話言語法制定推進事業に市町村手話言語条例モデル案がある。それを参考に市独自の条例を制定してはどうか伺う。

福祉部長 ①県のホームページとのリンクについては、令和2年11月に対応しており、毎月第3水曜日に本市のホームページの新作記事にアップされるようにしている。②県

内で加盟しているのは、那覇市、宜野湾市、石垣市、浦添市、名護市、うるま市、宮古島市となっている。③その必要性について現時点で条例制定の予定はないが、糸満市意思疎通支援事業実施要綱に基づき行っている手話通訳者の設置事業、派遣事業、手話奉仕員養成講座の開催を継続することにより、手話の普及に取り組んでいきたいと考えている。④今後、条例を制定する際は、モデル案及び条例を制定している他市町村の条例を参考にしていきたいと考えている。

毎月第3水曜日は、「手話推進の日」

シーミー

手を合わせ、口の動きで「シーミー」と表現。
※今月も口元がポイントです。

沖縄県HPに掲載されている手話を紹介する記事

◆◆◆ 令和3年 第2回定例会議案等処理結果 ◆◆◆

事件番号	件 名	議決結果
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし
議案第4号	令和3年度糸満市人材育成事業特別会計予算	原案可決
議案第5号	令和3年度糸満市国民健康保険事業特別会計予算	〃
議案第7号	令和3年度糸満漁港ふれあい公園事業特別会計予算	〃
議案第8号	令和3年度糸満市土地区画整理事業特別会計予算	〃
議案第9号	令和3年度糸満市後期高齢者医療特別会計予算	〃
議案第10号	令和3年度糸満市農業集落排水事業特別会計予算	〃
議案第11号	令和3年度糸満市水道事業会計予算	〃
議案第12号	令和3年度糸満市下水道事業会計予算	〃
議案第13号	令和2年度糸満市一般会計補正予算(第10号)	〃
議案第14号	令和2年度糸満市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	〃
議案第15号	令和2年度糸満市介護保険特別会計補正予算(第3号)	〃
議案第16号	令和2年度糸満市土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	〃
議案第17号	令和2年度糸満市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	〃
議案第18号	令和2年度糸満市農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)	〃
議案第19号	令和2年度糸満市下水道事業会計補正予算(第3号)	〃
議案第20号	糸満市観光文化交流拠点施設条例の制定について	〃
議案第21号	糸満市農業集落排水設備資金貸付条例の制定について	〃
議案第22号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	〃
議案第23号	特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	〃
議案第24号	糸満市職員定数条例の一部を改正する条例について	〃
議案第25号	西崎研修センター条例の一部を改正する条例について	〃
議案第26号	糸満市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について	〃
議案第27号	糸満市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	〃
議案第29号	糸満市農業集落排水処理施設条例の制定について(糸満市農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の全部改正)	〃
議案第30号	糸満市土地改良事業分担金徴収条例の一部を改正する条例について	〃
議案第31号	糸満市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例について	〃
議案第32号	糸満市都市公園条例の一部を改正する条例について	〃
議案第33号	糸満市消防団員の定員、任免、服務等に関する条例の一部を改正する条例について	〃
議案第34号	教育委員会委員の任命について	同 意
議案第35号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	〃
議案第36号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	〃
議案第37号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	〃
議案第38号	工事請負契約の変更契約について((仮称)糸満市文化・平和・観光振興センター建設工事(建築))	原案可決
議案第39号	工事請負契約の変更契約について((仮称)糸満市文化・平和・観光振興センター建設工事(電気))	〃
議案第40号	工事請負契約の変更契約について((仮称)糸満市文化・平和・観光振興センター建設工事(機械))	〃
議案第41号	指定管理者の指定について(糸満市コミュニティセンター)	〃
議案第42号	指定管理者の指定について(糸満市コミュニティセンター(南区コミュニティセンター))	〃

事件番号	件 名	議決結果
議案第43号	指定管理者の指定について(糸満市障害者地域活動支援センター陽だまり)	原案可決
議案第44号	指定管理者の指定について(糸満市農村公園)	〃
議案第45号	指定管理者の指定について(糸満市海のふさと街づくり施設)	〃
議案第46号	指定管理者の指定について(糸満市都市公園)	〃
議案第47号	専決処分の承認について(糸満市国民健康保険条例の一部を改正する条例)	承 認
	「糸満市学校給食センターの早急な建て替え及び食物アレルギー対応専用調理室設置」について(要請)	採 択
	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための陳情書	〃
議員提出議案第1号	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書の提出について	原案可決
	糸満市社会福祉法人及び学校法人保育園・認定こども園園長会からの要請書	採 択
	認可外保育施設利用者への新型コロナウイルス感染症対策支援及び、認可保育所との保育格差是正を求める要請	〃
	糸満市保育士資格取得支援事業の継続を求める要請	〃
	国民健康保険税(料)の特例減免等の継続を求める陳情	〃
議員提出議案第2号	新型コロナウイルス感染拡大に伴う国民健康保険税(料)の特例減免等の継続を求める意見書の提出について	原案可決
	「運転代行業者への事業継続緊急支援措置」についての陳情書	採 択
	新型コロナウイルス感染拡大の影響に対するタクシー事業への緊急支援について(要請)	〃
	市道真壁前田原線の早期供用開始について	〃
	空き家・持ち主不明屋敷の件について	〃
	日常生活用具給付等事業(紙おむつ)の給付要件の緩和・糸満市に対する支援要請に関する陳情	〃
	議員派遣の件	決 定
	閉会中の継続審査(調査)の申出	〃
	日本政府がすみやかに核兵器禁止条約に署名し、国会が批准することを求める意見書の提出を求める陳情	継続審査
	国の責任による「20人学級」を展望した少人数学級の前進を求める陳情	〃
	辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情(「新しい提案」実行委員会提出)	〃
	辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情(全国青年司法書士協議会提出)	〃
	米軍普天間飛行場の辺野古移設を促進する意見書に関する陳情	〃
	全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書を提出する事を求める陳情書	〃
	後期高齢者医療制度窓口負担2割化の中止を求める意見書提出に関する陳情書	〃
	和光地藏尊の移転と戦後処理について(陳情)	〃
	糸満市における石灰岩採掘に対する陳情書	〃

◆◆◆ 令和3年第2回定例会 議案等に対する議員の賛否一覧(全会一致を除く) ◆◆◆

※「○」：賛成 「×」：反対 「欠」：欠席 「除」：除斥 「退」：退席 「―」：議場不在 「議」：議長(議長は可否同数の場合を除き、表決には加わりません)
※【会派名略称】 公明：公明党 共産：日本共産党 結び：結びの会 糸翔：糸翔クラブ 未来：未来クラブ 兼城：兼城クラブ 新政：新政クラブ 新風：新風会 無：無会派

議案等 番号	件名	議決月日	議決結果	出席者数	表決者数	賛成者数	反対者数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
								南風玉村清	結び金城悟	未来上原勝	共産浦崎暁	共産菊地君子	無伊数郁子	新風国吉武光	南風金城敏	新政新垣勇太	兼城金城一文	糸翔玉城安男	糸翔玉城哲郎	兼城金城寛	糸翔高江靖	糸翔西平賀雄	新風大城明弘	新政金城敦	未来徳元敏之	公明金城幸盛	公明新垣安彦	結び大田守
	議案第3号 令和3年度糸満市一般会計予算に対する修正案	3月22日	否決	21	20	9	11	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	議
議案第3号	令和3年度糸満市一般会計予算	3月22日	原案可決	21	20	11	9	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	議
議案第6号	令和3年度糸満市介護保険特別会計予算	3月22日	原案可決	21	20	17	3	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案第28号	糸満市介護保険条例の一部を改正する条例について	3月22日	原案可決	21	20	17	3	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案第2号	第5次糸満市総合計画基本構想について	3月22日	原案可決	21	19	19	0	○	○	○	○	○	○	退	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議員提出議案第3号	戦没者を冒瀆する土砂採取の断念等を求める意見書及び決議の提出について	3月22日	否決	21	20	8	12	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	○	○	×	×	×	×	×	議
議員提出議案第4号	糸満市米須地区の土砂採掘に関する意見書の提出について	3月22日	原案可決	21	20	16	4	○	○	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	議

◆◆◆ 令和3年 第3回臨時会議案等処理結果 ◆◆◆

事件番号	件 名	議決結果
議案第48号	令和3年度糸満市一般会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第49号	令和3年度糸満漁港ふれあい公園事業特別会計補正予算(第1号)	〃
議案第50号	専決処分の承認について(糸満市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例)	承 認
議案第51号	専決処分の承認について(糸満市税条例等の一部を改正する条例)	〃
議案第52号	専決処分の承認について(糸満市固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例)	〃
議案第53号	専決処分の承認について(損害賠償の額の決定)	〃